

リフォーム前→リフォーム後



Before



After

建物の外形はほとんど変えていない。むかって左側が築100年の廐、右側が築60年の母屋。



Before



After

柱も壁も崩壊していた北面を適切に補修し、再生した。



Before



After

5m増築し、廐（左側）と母屋（右側）をつなげ、ひとつの建物に。

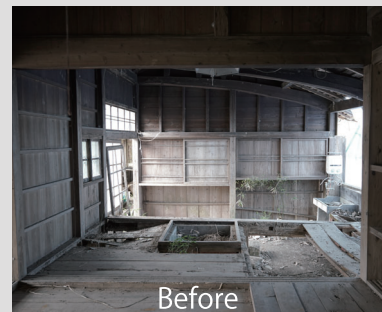


Before



After

母屋の既存の間取りを変えなかった部分。昔の面影が残る。

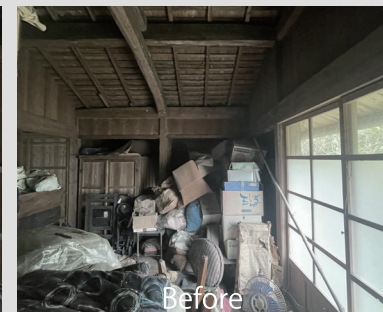


Before



After

囲炉裏を再生し、新しいリビングへ生まれ変わった。

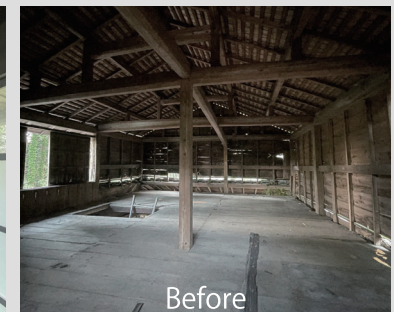


Before



After

間取りはそのまま、開口部を整理して明るいダイニングになった。



Before



After

住居になった廐の2階。構造材には新築時の大工さんのメモ書きも。



After
既存を活かした和室と広縁。

After
再生された囲炉裏。

After
トイレの天井も構造材現し。

After
W.C.の杖棚も杉の無垢材に。

After
年月を経た古材が天井を彩る。



敷地は鹿児島市犬追町、森林の中にたたずむ穏やかな環境。

きっかけ

空き家となり約30年経っていた曾祖母の住まい。人が住まなくなった家は手入れをしても劣化していきます。北側の屋根は落ちてしまい、床も抜けて、家の中に竹が生えてきたり、土台はシロアリに食い尽くされたり、天井裏には灰やホコリが積もっていました。家族や親族も思い入れがある家で、どうしても壊したくない、何とかして再生したいという思いから、その家を受け継ぎ、リノベーションすることに踏み切られました。



使われなくなった囲炉裏。きちんと手をいれて、再生。床材で蓋も造作した。



かまどで調理する形のかつての炊事場。壁が崩れ雨ざらして傷みが大きかった。



築100年の厩の構造材はとてもしっかりしており、新築にはない貫禄がある。



床下が土壌で束石もなく、柱の下部や床下は白蟻被害の痕がありました。

現況調査の結果

築60年の母屋と築100年の厩の2棟。構造材はしっかりしているものの筋違いや金物は不足し、どちらも北側は崩壊がはじまり、白蟻の被害もありました。年月を経た材料はそれぞれ劣化しており、適切な補修が必要な状態でした。

希望内容とコンセプト

囲炉裏や板張りの壁、歴史が刻まれた力強い梁、高い床に縁側など、古民家としての価値を残しながら、断熱工事を行い、快適な住み心地の家にアップデート。また、約5mの増築を行い、築100年の厩（うまや）を母屋とつながる住空間に。寝室や浴室などのプライベート空間を配置しました。人が集まるスペースとプライベート空間を分けて、それぞれのスペースを快適に過ごせる住まいが完成しました。

工事のポイント

既存の天井や梁を見せるため、既存の屋根の上に新しい屋根を重ねました。既存の屋根の上に合板、遮熱シート、断熱材、合板、ルーフィング、陶器瓦の順で重ねています。玄関から広縁・和室の流れは変えず、既存の障子や建具も再利用し、面影を残しています。外壁も既存と同じく杉板鉋張り、内壁は自然素材の塗り壁や無垢材のフローリングと自然素材でまどめています。子育てエコホーム支援事業補助金、先進的窓リノベ、浄化槽の補助金を利用。

工事内容

[断熱] 既存 → 今回の工事

上部 無断熱 → 屋根断熱 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種b50mm

壁 無断熱 → 高性能グラスウール16K90mm

床 無断熱 → グラスウール32K60mm, 根太下タイベックシルバー貼り

サッシ 単板アルミサッシ → 複合サッシ, Low-E 複層ガラス (日射熱取得率0.32, 熱貫流率2.15~2.13)

[構造]

基本は既存の部材を優先して利用しつつ、折れていた部材の追加、傷んだ部材の入替え、筋違い追加や金物の追加・取換え。傷んだ束石を取替え・補修。

[設備]

住宅設備は総取り換え、屋内の給排水管を新設、屋外の配管も新設、引込から行った。電気工事は分電盤やコンセントスイッチ総取り換え、給湯機器も新設、浄化槽の設置。

[内外装]

セメント瓦を陶器瓦に変更、外壁は杉板の鉋張り。床や階段は杉、壁は自然素材の塗り壁。

[外構]

生い茂っていた植栽を整理し、部分的に土間コンクリート床を打設。



白蟻途中の様子。既存の瓦は割れたり欠けたり苔が生えたり、傷みが大きかった。



解体がほとんど終わる段階。囲炉裏の煙で燻された立派な構造材が姿を現した。



傷んだ構造材や束石の補強・取替をし、床下にコンクリートを打設している。



床下と壁に断熱材を施工した様子。既存は天井現しのため既存の屋根の上に重ねて、無断熱だったため大幅に断熱向上した。



天井現しのため既存の屋根の上に重ねて、新しい屋根をつくっているところ。

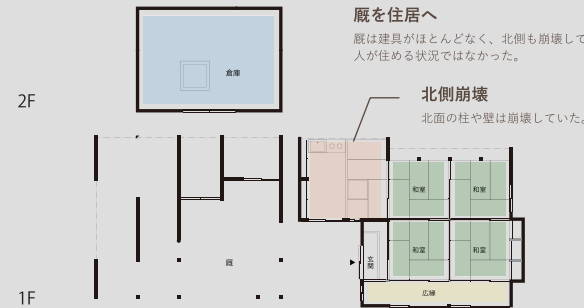


建具を洗浄しているところ。既存を再利用し、古民家の良さを最大限に活かした。



お客様の声

「こんなに変わるとは！」というのが一番の感想です。特に牛を飼っていた厩は住居ではなかったので、変化に驚きました。しっかり断熱工事し、173㎡と広い家ですがエアコン2台だけで十分に暖かく過ごせることも有難い。キッチンが広く、浴室も手入れがしやすく、家事や生活のストレスが全くありません。母屋の方は間取りをあまり変えず印象を残したので快適でありながら昔の面影を感じられる素敵なお家になりました。



2階への階段
元々は梯子でしたが安全に上られるようになりました。

しっかり断熱工事と自然素材

床は基本的に杉の無垢材、壁も自然素材の塗り壁、室温も足触りも快適に。冬暖かく夏涼しく足触りよい床で快適な空間へ。

壁再生と増築

崩壊していた北面の柱や壁を再生し、補強。5㎡の増築で母屋と住居になった厩をつなげた。

囲炉裏

使われなくなった囲炉裏を再生。不要な季節は床材の蓋をします。

霧囲気を残した間取り

玄関～広縁～和室は昔と同じ。曾祖母時代の面影を感じます。

応募者・設計者・施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	所在地	リフォーム内容
ヤマサハウス株式会社	築100年(厩) + 築60年(母屋)	在来木造	2階建	2024年12月	8ヶ月	約4000万	鹿児島市	フルリノベーション